

# 株主のみなさまへ

---

第72期 ご報告

(平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで)

株式会社 岡三証券グループ

# Ⅰ 会社概要 (平成22年6月29日現在)

商 号	株式会社岡三証券グループ (OKASAN SECURITIES GROUP INC.)
所 在 地	東京都中央区日本橋一丁目17番6号
創 業	大正12年4月4日
設 立	昭和19年8月25日
資 本 金	18,589,682,639円
グループ会社	11社（当社および当社の関係会社）
従 業 員 数	3,172名（第72期連結ベース）
上場金融商品取引所	東京・大阪・名古屋証券取引所



本社ビル

## Ⅰ 目 次

株主のみなさまへ	1
中期経営計画	2
経営体制	3
岡三トピックス	4
連結財務諸表	6
株式の状況・株主メモ	8
キーワード	9

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

第72期の事業概況等をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

リーマンショック後の世界的な金融市場の混乱がようやく収束し、市場は一時落ち着きを取り戻しておりましたが、ギリシャの財政問題を端緒とするユーロ圏発の動揺が広がり、再び混乱の様相を呈してまいりました。その間、中国を筆頭に新興国経済が一段と存在感を強めるなど、政治・経済・金融市場における世界的な枠組みが変わりつつあります。

金融市場を取り巻く環境が著しく変化するなか、的確な資産運用アドバイスに対するニーズはますます強まっております。証券専門会社の岡三証券を中核とする当社グループといたしましては、時代の変化を迅速に捉え、確かな市場分析に基づく緻密な投資情報と、きめ細やかなサービスの提供により、お客さまの資産形成により貢献してまいりたいと考えております。

今年4月からは3ヵ年の新しい中期経営計画がスタートいたしました。また同じく4月にはグループ会社の六二証券と大石証券の合併により「三縁証券」が誕生し、地域に密着した営業体制の一段の強化を図ってまいりました。平成25年の創業90周年に向けて、当社の経営理念である「すべてはお客さまのために」を役職員一丸となってさらに進め、確固たる経営基盤の構築を図り、さらなる企業価値の向上に努めてまいる所存でございます。株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成22年6月



取締役会長

加藤 精一



取締役社長

加藤 哲夫

## 中期経営計画

# お客さまサービスの充実に努めました

平成20年(2008年)4月から平成23年(2011年)3月末までを対象期間とする中期経営計画を策定し、その実現に取り組んでまいりました。当年度における取組み状況は次のとおりです。

### ■ 環境変化に即応して

平成20年秋以降の金融市場の混乱を背景に、当年度は、数値目標については一旦停止いたしました。経営理念および重点施策の基本的な内容は変えることなく、定性目標である重点施策に基づき、市場および経営環境の変化に即応した諸施策を推進いたしました。

### ■ お客さまサービスの充実

岡三証券では、「情報の岡三の構築」をテーマに、投資情報の内容刷新や精度向上への取り組みを推進しました。岡三投資週報のコンテンツや岡三レーティング情報の内容を刷新するなど投資情報提供力を強化いたしました。

また、資産運用ビジネスの強化として支店営業体制の見直しを行いましたほか、「セカンドライフセミナー」など各種セミナーを積極的に開催いたしました。なお、下期において伊勢支店をリニューアルいたしました。



リニューアルした伊勢支店



### ■ 東証「arrowhead(アローヘッド)」に対応

IT基盤の構築については、本年1月に稼動した東京証券取引所の新システム「arrowhead(アローヘッド)」への対応を含むシステム基盤整備を推進したほか、引き続き基幹システム「ODIN(オーディン: Okasan Database Information Node)」の開発を進めました。

また、岡三オンライン証券では、「岡三ネットトレーダー」の機能向上に加え、「岡三RSS」など新たな取引ツールの提供を開始しました。本年3月には、取引所FX(くりっく365)取引システムをフルリニューアルいたしました。



岡三オンライン証券  
新・取引所FX取引システム画面

### ■ 新たなビジネスモデルの構築

地域密着型リテール証券会社の新たなビジネスモデルを構築すべく、六二証券と大石証券の合併を推進いたしました。平成22年4月1日の合併に先立ち、大石証券では本年3月に広島県三原市に三原支店を開設いたしました。

# 経営体制 (平成22年6月29日現在)

## 当社グループ

持株会社

株式会社岡三証券グループ

当社グループ（当社および当社の関係会社）は、グループ中核企業である岡三証券株式会社をはじめとするグループ会社11社で金融その他の役務提供を伴う「投資・金融サービス業」を営んでおります。

### ●証券ビジネス

岡三証券株式会社  
岡三オンライン証券株式会社  
丸福証券株式会社  
三晃証券株式会社  
三縁証券株式会社  
岡三国際（亜洲）有限公司

### ●アセットマネジメント・ビジネス

岡三アセットマネジメント株式会社

### ●グループサポート／その他関連ビジネス

岡三情報システム株式会社  
岡三ビジネスサービス株式会社  
岡三興業株式会社

## 役員

### 株式会社岡三証券グループ

取締役会長	加藤 精一	執行役員	岩木 徹美
取締役社長	加藤 哲夫*	執行役員	田中 充
専務取締役	新芝 宏之*	執行役員	吉野 俊之
専務取締役	野中 計彦*	執行役員	目黒 博
常務取締役	新堂 弘幸*	執行役員	村井 博幸
取締役	田中 健一*		
取締役	金井 政則*		
取締役	武宮 健二郎*		
常勤監査役	朔 浩一		
常勤監査役	南 浩典		
監査役	伊藤 雅博		
監査役	平良木 登規男		
監査役	浅野 幸弘		
監査役	佐賀 卓雄		

(注1) \*印は、執行役員を兼務しております。

(注2) 監査役 平良木 登規男、監査役 浅野 幸弘および監査役 佐賀 卓雄の3名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

### 岡三証券株式会社

取締役名譽会長	加藤 精一	取締役	古賀 伸一
取締役会長	加藤 哲夫	取締役	国広 昭彦
取締役社長	田中 健一	取締役	青木 義一
専務取締役	岩木 徹美	取締役	飯田 真治
専務取締役	金井 政則	取締役	夏目 信幸
専務取締役	野中 計彦	取締役	目黒 博
専務取締役	武宮 健二郎	取締役	吉村 健也
常務取締役	田中 充	取締役	関根 淳
常務取締役	高松 重之	取締役	林 俊男
常務取締役	寺山 彰	取締役	西本 真一
常務取締役	小林 雅典	取締役	辻 和彦
常務取締役	村井 博幸	常勤監査役	伊藤 雅博
取締役	新芝 宏之	監査役	丹 泰徳
取締役	新堂 弘幸	監査役	朔 浩一
取締役	松田 聡		
取締役	渡辺 正一		

(注) 常勤監査役 伊藤 雅博および監査役 丹 泰徳は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## I 岡三トピックス

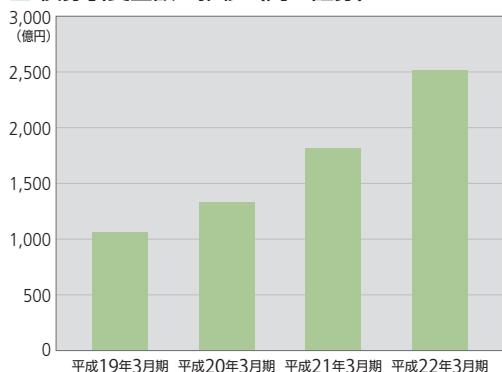
### ■ 岡三証券、債券引受けで躍進

#### 地方債では主幹事を獲得

岡三証券では、近年、本社引受部門・トレーディング部門・法人営業部門および支店法人が連携を強化し、地方債の引受けに力を入れてまいりました。その結果、債券の引受けで大きく躍進し、当年度の債券引受額は前年度比1.4倍に伸長しました。なかでも地方債の引受シェアは順調に拡大し、大阪市や東京都などでは実績が認められ主幹事を獲得するに至りました。また、政府保証債の引受けも拡大し、昨年4月には財投機関債を初めて引受けするなど、債券の引受市場において岡三証券の存在感が高まってまいりました。

今後も、地方債等の債券に加え、PO、IPOなども含めた引受ビジネス全般を強化し、発行市場における岡三証券のプレゼンス向上を目指してまいります。

■ 債券引受金額の推移（岡三証券）



### ■ 岡三アセットマネジメント、地域貢献活動を継続中

#### 三重県応援・債券ファンドを設定しました。

岡三アセットマネジメントでは、現在、三重県、福井県、香川県、山口県の地域応援ファンドを通じた社会貢献活動を行っております。また、当年度は新たに「三重県応援・債券ファンド」を設定いたしました。それぞれのファンドは、各地域の企業の株式や債券を投資対象に組み入れるだけではなく、信託報酬の一部を各地域の社会福祉向上等に役立てていただく目的で寄附しております。地域応援ファンド第一弾として「三重県応援ファンド」を平成17年9月に設定して以来、平成22年3月末時点で寄附総額は累計5,979万円となりました。

今後とも地域に根ざした金融グループとして、地域のさらなる発展へ貢献してまいります。



## ■ 岡三オンライン証券、取引シェア拡大

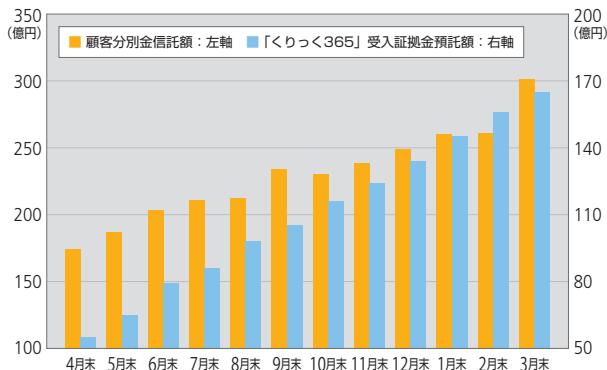
### 国内株式売買代金でネット専業第4位（単月）を記録

岡三オンライン証券では、『お客さまの声をカタチに』をコンセプトにお客さまにご満足いただけるサービスの提供に努めてまいりました。

当年度においては、主力商品の株式および取引所FX（くりっく365）の預り資産、受入証拠金残高が増加し、取引シェアが大幅に拡大しました。国内株式においては、昨年11月に初めて、売買代金がネット専業証券で第4位（11月単月）となりました。また、取引所FX取引においても継続的にトップクラスのシェアを獲得しております。

今後とも「業界最高水準のトレーディング環境を業界最低水準の手数料で」を掲げ、お客さまにご満足いただけるサービスの提供を通じ取引シェアの拡大に努めてまいります。

### ■ 受入証拠金預託額等推移（岡三オンライン証券）



## ■ 六二証券と大石証券が合併し、『三縁証券』誕生

### みなさまとの「ご縁」を大切にします

平成22年4月1日付で、当社連結子会社であった六二証券（存続会社）と大石証券が合併し、『三縁証券株式会社』としてスタートいたしました。

社名の「三縁（さんえん）」は、岡三証券グループの一員であることを表す「三」と、これまで岡三証券グループが大事にしてきた様々な「縁」を組み合わせたものです。東海地方で地域に根ざした独自の営業活動を展開してきた両社を「地域連合」として統合することでより安定した経営基盤を構築し、さらに質の高い資産運用サービスを提供してまいります。社名が表現するように、お客さまや地域のみなさまとの「ご縁」に感謝しながら、みなさまに愛される証券会社を目指してまいります。



三縁証券ホームページ  
(<http://www.sanen-sec.co.jp>)

三縁証券ロゴマーク

# Ⅰ 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当年度 (平成22年3月31日)	前年度 (平成21年3月31日)
<資産の部>		
<b>流動資産</b>	<b>445,082</b>	<b>374,706</b>
現金・預金	41,440	40,651
預託金	57,700	29,249
トレーディング商品	142,869	115,167
約定見返勘定	12,387	9,778
信用取引資産	44,337	31,367
有価証券担保貸付金	137,065	131,795
その他の流動資産	9,280	16,696
<b>固定資産</b>	<b>54,413</b>	<b>50,287</b>
有形固定資産	16,000	15,927
無形固定資産	10,426	9,550
投資その他の資産	27,986	24,808
<b>資産合計</b>	<b>499,495</b>	<b>424,993</b>
<負債の部>		
<b>流動負債</b>	<b>366,335</b>	<b>290,376</b>
トレーディング商品	100,447	105,040
信用取引負債	25,383	18,705
有価証券担保借入金	32,821	37,638
預り金	22,871	15,446
受入保証金	29,746	21,383
短期借入金	147,325	87,065
その他の流動負債	7,739	5,096
<b>固定負債</b>	<b>16,727</b>	<b>22,574</b>
長期借入金	4,960	11,378
退職給付引当金	4,972	4,891
その他の固定負債	6,794	6,304
<b>特別法上の準備金</b>	<b>855</b>	<b>517</b>
<b>負債合計</b>	<b>383,917</b>	<b>313,468</b>
<純資産の部>		
<b>株主資本</b>	<b>94,995</b>	<b>93,232</b>
資本金	18,589	18,589
資本剰余金	12,918	12,918
利益剰余金	65,363	63,583
自己株式	△ 1,876	△ 1,858
<b>評価・換算差額等</b>	<b>1,314</b>	<b>△ 82</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>19,268</b>	<b>18,375</b>
<b>純資産合計</b>	<b>115,577</b>	<b>111,525</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>499,495</b>	<b>424,993</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
<b>営業収益</b>	<b>66,235</b>	<b>55,554</b>
受入手数料	43,846	33,939
トレーディング損益	18,283	17,363
金融収益	2,477	2,587
その他の営業収益	1,628	1,663
<b>金融費用</b>	<b>1,862</b>	<b>2,270</b>
<b>純営業収益</b>	<b>64,373</b>	<b>53,283</b>
<b>販売費・一般管理費</b>	<b>56,626</b>	<b>55,553</b>
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	<b>7,747</b>	<b>△ 2,270</b>
<b>営業外収益</b>	<b>807</b>	<b>1,465</b>
<b>営業外費用</b>	<b>306</b>	<b>491</b>
<b>経常利益又は経常損失(△)</b>	<b>8,248</b>	<b>△ 1,295</b>
<b>特別利益</b>	<b>106</b>	<b>1,675</b>
<b>特別損失</b>	<b>801</b>	<b>1,439</b>
<b>税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)</b>	<b>7,553</b>	<b>△ 1,059</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>2,865</b>	<b>568</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>1,138</b>	<b>138</b>
<b>少数株主利益</b>	<b>763</b>	<b>113</b>
<b>当期純利益又は当期純損失(△)</b>	<b>2,785</b>	<b>△ 1,880</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,902	49,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,284	△ 2,386
財務活動によるキャッシュ・フロー	52,612	△ 41,951
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 151	△ 41
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,273	5,130
現金及び現金同等物の期首残高	33,976	28,846
現金及び現金同等物の期末残高	36,250	33,976

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

#### 受入手数料の商品別内訳

科 目	当年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
株券	14,137	12,858
債券	362	283
受益証券	27,412	19,629
その他	1,933	1,168

(単位：百万円)

#### トレーディング損益内訳

科 目	当年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
株券等	7,802	3,833
債券等	10,815	13,393
その他	△ 335	135

(単位：百万円)

#### 販売費・一般管理費内訳

科 目	当年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	前年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
取引関係費	10,411	10,325
人件費	28,544	27,713
不動産関係費	6,453	6,834
事務費	5,785	5,672
減価償却費	2,702	2,115
租税公課	592	593
貸倒引当金繰入れ	5	-
その他	2,130	2,298

## 受入手数料

受入手数料の合計は、前年度比29.2%増の438億46百万円となりました。主な内訳は次のとおりです。

株式関連収益は岡三オンライン証券の業容拡大が寄与し、同9.9%増の141億37百万円となりました。一方、債券関連収益は、CBの売買回復や地方債等の債券引受ビジネスの拡大等により、同27.9%増の3億62百万円となりました。受益証券関連収益は、投資信託の販売が好調であったことから、同39.7%増の274億12百万円となりました。また、その他の収益は岡三オンライン証券のFX取引の拡大により、同65.4%増の19億33百万円となりました。

## トレーディング損益

中国株式やブラジルADRを含む米国株式等の店頭取引が活況となり、株券等トレーディング損益は前年度比103.5%増の78億2百万円となりました。一方、債券等トレーディング損益は、円高や海外金利低下等の影響により外貨建て債券の販売が減少したため、同19.2%減の108億15百万円となりました。また、その他のトレーディング損益は為替変動等の影響で3億35百万円の損失（前年度は1億35百万円の利益）となりました。

## 販売費・一般管理費

店舗賃料見直し等により不動産関係費が減少したものの、人件費や減価償却費等の増加により、販売費・一般管理費は前年度比1.9%増の566億26百万円となりました。

# 株式の状況・株主メモ (平成22年3月31日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式の総数	208,214,969株
株主数	28,771名

## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	9,800	4.76
住友信託銀行株式会社	9,726	4.72
農林中央金庫	9,700	4.71
第一生命保険相互会社	6,324	3.07
三菱UFJ信託銀行株式会社	5,822	2.83
大同生命保険株式会社	5,500	2.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,429	2.64
有限会社藤精	5,266	2.56
株式会社りそな銀行	4,937	2.40
株式会社みずほコーポレート銀行	4,925	2.39

※持株比率は、自己株式2,334,067株を控除して計算しております。  
 ※第一生命保険相互会社は、平成22年4月1日付で相互会社から株式会社への組織変更を行い、第一生命保険株式会社となっております。

## 所有者別持株比率



## 株価および出来高の推移(東証・月間)



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載いたします。 <a href="http://www.okasan.jp">http://www.okasan.jp</a> やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417 (平日9:00~17:00/土・日・祝を除く)
(URL)	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>

### 株式に関する届出およびご照会について

平成21年1月5日から株券が電子化されました。これに伴いまして、株式に関する届出(住所変更等)およびご照会は、株主さまの口座のある証券会社宛にお願いいたします。

なお、株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていない株主さまには、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行に口座(特別口座といいます。)を開設いたしましたので、株主名簿管理人までご照会ください。

### 配当金のお受取り方法について

配当金のお受取り方法につきましては、便利なご指定口座への口座振込による方法のほか、証券会社のお取引口座において株式数に応じてお受取りいただく方法、ゆうちょ銀行または郵便局の窓口でお受取りいただく方法がご利用いただけます。

お手続きにつきましては、株主さまの口座のある証券会社または住友信託銀行(特別口座に株式のある株主さま)へお問い合わせください。

# key word

キーワード

## 【ライツ・イシュー (Rights issue : 株主割当増資)】

### 株主配慮型の増資手法として注目

ライツ・イシュー（株主割当増資）とは、上場企業が既存の株主に対して新株予約権（あらかじめ決められた価格で新株を取得できる権利＝ライツ）を無償で割当てる増資の手法です。株主は、増資に応じる場合は資金を払い込み権利行使して新株を取得し、増資に応じたくない場合は割当てられた新株予約権を市場などで売却します。

わが国でもかつて主流であった株主割当増資の変形であり、権利行使して増資に応じれば持株の希薄化を回避できるほか、割当てられた新株予約権を市場で売却することにより対価を得ることができるという利点があります。

ライツ・イシューは以前から欧州の金融機関を中心に実施されてきましたが、わが国では平成21年12月末に

東京証券取引所が規則改正を実施し実質的に解禁されました。「日本版」ライツ・イシューの第1号として、平成22年4月1日に株式会社タカラレーベンの新株予約権が上場されました。

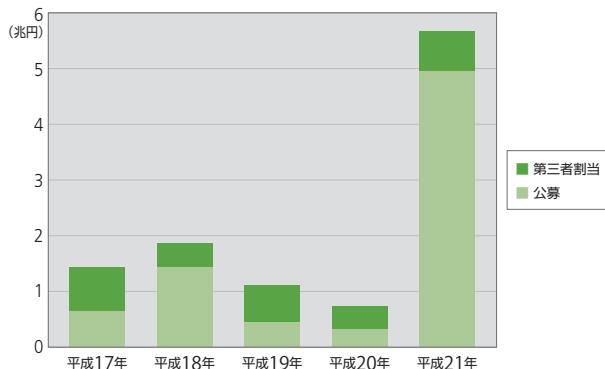
ライツ・イシューの利用を促す制度整備が図られ始めた背景には、大規模な増資が行われるケースが増え、希薄化によって既存株主が不利益を被ることの問題点が改めて指摘されていることがあります。

現状でのライツ・イシューの利用は、資金調達完了までに時間がかかることや事務処理負担の大きさなど課題もあります。ただ、従来型の増資に比べ、より株主配慮が図られる手法として注目されており、今後法制面の整備が進むにつれ、活用される機会が増えていくことが期待されます。

### ■ ライツ・イシューの特徴

新株予約権の割当対象	原則、全株主	
新株予約権割当ての対価	無償	
株主の選択肢	増資に応じる場合	所定の金額を払い込み、新株予約権を行使
	増資に応じない場合	新株予約権を市場等で売却、現金化

### ■ 上場企業の増資による資金調達状況



注) 東京証券取引所統計資料より当社作成

# サービス網のご案内 (平成22年6月29日現在)

## ■ 岡三証券グループ ■

本 店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2222

## ■ 岡 三 証 券 ■

本 店 東京都中央区日本橋1-17-6 03(3272)2211

本店東館 東京都中央区日本橋1-20-5 03(3272)2211

### 岡三証券トレーディングセンター

東京都江東区平野3-2-12 03(3272)2211

アジア情報館 東京都港区虎ノ門1-4-7 03(5511)7711

札幌支店 北海道札幌市中央区北二条西3-1-8 011(251)3455

仙台支店 宮城県仙台市青葉区中央3-1-24 022(265)1718

勝田支店 茨城県ひたちなか市勝田中央12-15 029(275)3111

大宮支店 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 048(644)5841

柏支店 千葉県柏市柏2-6-8 04(7163)4311

千葉支店 千葉県千葉市中央区富士見1-15-9 043(222)8131

浅草支店 東京都台東区墨門2-4-8 03(3844)1717

池袋支店 東京都豊島区西池袋1-18-2 03(3983)5151

新宿支店 東京都新宿区西新宿1-6-1 03(3342)2511

渋谷支店 東京都渋谷区渋谷1-7-7 03(3409)3241

大手町支店 東京都千代田区内神田1-6-10 03(3295)5171

虎の門支店 東京都港区虎ノ門1-3-2 03(3502)1801

大森支店 東京都品川区南大井6-28-11 03(3763)3171

八王子支店 東京都八王子市明神町4-7-15 042(645)2211

横浜支店 神奈川県横浜市中区尾上町2-2-7 045(651)1251

沼津支店 静岡県沼津市大手町2-4-1 055(962)1313

静岡支店 静岡県静岡市葵区常盤町1-4 054(251)1331

浜松支店 静岡県浜松市中区鍛冶町140-2 053(456)2161

恵那支店 岐阜県恵那市大井町201-10 0573(25)2111

名古屋支店 愛知県名古屋市中村区名駅4-2-28 052(582)3431

金山支店 愛知県名古屋市中区金山1-13-6 052(321)1551

刈谷支店 愛知県刈谷市若松町2-101 0566(21)3232

金沢支店 石川県金沢市香林坊1-2-20 076(262)8811

四日市支店 三重県四日市市調訪栄町20-11 059(353)1131

鈴鹿支店 三重県鈴鹿市西条4-87-2 059(382)1345

津支店 三重県津市中央6-5 059(226)1511

津支店久居営業所 三重県津市久居新町3002-3 059(256)8777

伊賀上野支店 三重県伊賀市上野東町2922 0595(21)5131

名張支店 三重県名張市希央台5番町11 0595(63)1511

名張支店桔梗が丘営業所 三重県名張市桔梗が丘2番町4-1 0595(66)4688

松阪支店 三重県松阪市中町6-8-1 0598(21)2552

伊勢支店 三重県伊勢市本町11-1 0596(28)1171

志摩支店 三重県志摩市阿児町鶴方4042 0599(43)5511

尾鷲支店 三重県尾鷲市中村町3-36 0597(22)1515

京都支店 京都府京都市下京区四条通高倉入立赤西町63-1 075(231)7111

宮津支店 京都府宮津市鶴賀2066-69 0772(22)2166

大阪店 大阪府大阪市中央区今橋1-8-7 06(6202)1191

梅田支店 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 06(6345)2951

阿倍野支店 大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-100 06(6631)9331

千里支店 大阪府吹田市津雲台1-2-D9 06(6834)3535

東大阪支店 大阪府東大阪市足代2-3-6 06(6728)1133

堺支店 大阪府堺市堺区熊野町東1-1-2 072(233)5141

藤井寺支店 大阪府藤井寺市岡2-12-6 072(953)5941

奈良支店 奈良県奈良市本子守町1-1 0742(22)4001

和歌山支店 和歌山県和歌山市八番丁11 073(431)1431

神戸支店 兵庫県神戸市中央区三宮町1-1-2 078(392)5656

姫路支店 兵庫県姫路市十二所前町45 079(222)5961

岡山支店 岡山県岡山市北区田町1-3-6 086(224)5111

玉野支店 岡山県玉野市築港2-4-12 086(31)1211

広島支店 広島県広島市中区大手町2-8-4 082(241)9511

宇部支店 山口県宇部市相生町9-7 0836(31)1171

松山支店 愛媛県松山市花園町1-3 089(932)2121

宇和島支店 愛媛県宇和島市錦町3-20 0895(22)5711

福岡支店 福岡県福岡市中央区天神1-12-20 092(751)3434

熊本支店 熊本県熊本市新市街11-18 096(325)7111

### ニューヨーク駐在員事務所

420 Lexington Avenue, Suite 2529  
New York, NY 10170, U.S.A. 212-983-1504

### 上海駐在員事務所

上海市浦东新区世紀大道100号  
上海環球金融中心17階 21-6881-1001

## ■ グループ会社 ■

岡三オンライン証券株式会社 東京都中央区銀座3-9-7 03(3547)0100

丸福証券株式会社 新潟県長岡市大手通1-5-5 0258(35)0290

三晃証券株式会社 東京都渋谷区代々木2-13-4 03(5371)3111

三緑証券株式会社 岐阜県大垣市栗屋町1 0584(75)3111

岡三国際(亚洲)有限公司 香港中環皇后大道中99號  
中環中心46樓4601-3室 2525-3045

岡三アセットマネジメント株式会社 東京都中央区八重洲2-8-1 03(3516)1188

岡三情報システム株式会社 東京都江東区平野3-2-12 03(3820)1511

岡三ビジネスサービス株式会社 東京都中央区日本橋1-16-3 03(5203)1581

岡三興業株式会社 東京都中央区日本橋小網町9-9 03(3665)3500